

謄写料請求書<刑事(被疑者事件を除く)・少年共通>

書式4-B③
H30.4.1版

弁護士 (登録番号) 提出日 年 月 日

事件番号: 年()第 号 被告人名:

謄写料を次のとおり請求します。(要疎明資料添付: 謄写枚数及び単価が記載された領収証の写しなど)

謄写 (デジカメ以外)	白黒	<input type="text"/>	枚	カラー	<input type="text"/>	枚	※2色カラーはカラーでの請求となります。
デジカメ 謄写	白黒	<input type="text"/>	枚	カラー	<input type="text"/>	枚	※実際にプリントアウトした枚数
法テラス 使用欄	白黒 合計	<input type="text"/>	枚	カラー 合計	<input type="text"/>	枚	※カラー1枚は白黒2枚として算定

下記②以外の事件について ※総謄写枚数が200枚を超える場合のみ、記載。

- ① (ただし、第一審においては第1回公判(審判)前、上訴審において趣意書等の提出前に解任(取下)等された場合は全枚数の請求)
 ※カラー1枚は白黒2枚として算定。例)白黒190枚、カラー6枚(×2枚扱い) = 合計202枚として算定

<法テラス記入欄>

【通常事件】			控 除 後	<input type="checkbox"/> 定額計算(×@20円) <input type="checkbox"/> 上限計算(×@40円)
単価 <input type="text"/> 円 × <input type="text"/> 枚 = <input type="text"/> 円	単価 <input type="text"/> 円 × <input type="text"/> 枚 = <input type="text"/> 円			
単価 <input type="text"/> 円 × <input type="text"/> 枚 = <input type="text"/> 円	単価 <input type="text"/> 円 × <input type="text"/> 枚 = <input type="text"/> 円			
単価 <input type="text"/> 円 × <input type="text"/> 枚 = <input type="text"/> 円	単価 <input type="text"/> 円 × <input type="text"/> 枚 = <input type="text"/> 円			
<input type="checkbox"/> 実費合計 <input type="text"/> 枚 <input type="text"/> 円				

② 下記に該当するもの(全枚数の請求)がある場合はチェック。

チェックがない場合、上記①請求として取り扱います。

- 否認事件(一部否認を含む) * 否認事件とは公訴事実を争う事件をいいます。
 - 法定刑に死刑の定めがある罪に係る事件(刑事第一審・少年事件)
 - 原判決の宣告刑が死刑又は無期の懲役の事件(刑事控訴審)
 - 原審の判決の内容が死刑又は無期の懲役の事件(刑事上告審)
 - 公判前整理手続又は期日間整理手続に付された事件(刑事事件)
 - 故意の犯罪行為により被害者を死亡させた罪に係る事件(少年事件)
 - 記録丁数が2000丁を超える事件
- (丁数については 裁判所に確認した。 / 自身で枚数を確認した。)

※デジカメ等での謄写について

上記デジカメ謄写(デジカメ等で謄写し、プリントアウトしたもの)があり、実費単価の請求をされる場合は、単価がわかる疎明資料(プリンターのリース契約書の写し等)も添付。

※なお、単価の疎明資料の提出がない場合は原則として定額算定(上記①での請求)となります。

<法テラス記入欄>

【否認事件】			<input type="checkbox"/> 実費合計	<input type="checkbox"/> 上限計算	
単価 <input type="text"/> 円 × <input type="text"/> 枚 = <input type="text"/> 円	単価 <input type="text"/> 円 × <input type="text"/> 枚 = <input type="text"/> 円				白黒
単価 <input type="text"/> 円 × <input type="text"/> 枚 = <input type="text"/> 円	単価 <input type="text"/> 円 × <input type="text"/> 枚 = <input type="text"/> 円				40円 × <input type="text"/> 枚 = <input type="text"/> 円
単価 <input type="text"/> 円 × <input type="text"/> 枚 = <input type="text"/> 円	単価 <input type="text"/> 円 × <input type="text"/> 枚 = <input type="text"/> 円				カラー
<input type="checkbox"/> 実費合計 <input type="text"/> 枚 <input type="text"/> 円				100円 × <input type="text"/> 枚 = <input type="text"/> 円	

③ 上記②事件において、同一事件に複数の国選弁護人(付添人)が選任され、謄写記録の複製を作成した。

(注)検察官から無償で交付された事件記録をコピーした場合は、複写ではなく謄写での請求となります。

(算定上は上記のデジカメ謄写枚数欄へ記入)

複写枚数: 白黒 枚 カラー 枚(※カラーコピーした枚数) *1枚10円(カラーは2枚換算)で算定

複数選任: 弁護士分(弁護士会所属)、 弁護士分(弁護士会所属)

④ 紙以外の記録媒体を謄写した。(要疎明資料: 単価及び数量が記載された領収証等) (例)CD、DVD、BDなど

実費額 円 (記録媒体 単価 円 数量 枚)

実費額 円 (記録媒体 単価 円 数量 枚)